

平成15年度 中間 事業報告書



株主メモ

決 算 期	毎年 3 月31日
定時株主総会	毎年 6 月
利益配当金支払株主確定日	毎年 3 月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年 9 月30日
基 準 日	毎年 3 月31日 (そのほか必要があるときはあらかじめ公告いたします。)
公告掲載新聞	日本経済新聞
名義書換代理人	中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 03 (3323) 7111 (代表)
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社本支店
1 単元の株式数	1,000株

世界の技術光源になる。

ICHIKOH

市光工業株式会社 〒141-8627東京都品川区東五反田5丁目10番18号 TEL.03-3443-7281 FAX.03-3443-7233 URL : <http://www.ichikoh.com/>



地球環境に配慮した大豆油
インキを使用しています



古紙配合率100%再生紙を使用しています

平成15年4月1日から平成15年9月30日まで

目 次

株主の皆さまへ 1

企業集団の状況 2

財務ハイライト 3

中間連結決算概要 4

中間単独決算概要 6

Topics 8

Driving Manner 10

株式の状況 12

会社概要 13

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。ここに当社グループ平成15年度中間期の営業の概況等をご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、輸出環境や設備投資等においては緩やかな回復基調にあり、また株式市場においては急速な円高により反落する局面もありましたが、米国株価の反発により持ち直し、日経平均株価は1万円台で推移いたしました。その一方で個人消費や雇用環境は依然として厳しい冷え込みから脱却できず、経済全体では総じて本格的な回復感の無いままに推移いたしました。

自動車業界におきましては、排ガス規制対応による買換え需要で、トラックの生産台数は伸びたものの乗用車の生産台数は減少し、上半期（4～9月）の自動車生産台数は497万台で前年同期比0.4%減少となり、上半期としては2年ぶりのマイナスとなりました。

このような環境のもと、当社グループは売上高の拡大、開発部門の強化、全社を挙げての合理化に取り組んでまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の売上状況、その他の営業概況は次のとおりであります。当社グループ主力の自動車関連部品の売上高は54,716百万円で、自動車関連以外の部門におきましては、2,799百万円となりました。

上記により、当中間連結会計期間の売上高は57,515百万円となりましたが、収益面につきましては、退職給付費用の増加及び為替の影響等を受け、連結経常損益は832百万円の損失、また、連結中間純損益は503百万円の損失を余儀なくされました。

今後の経済見通しにつきましては、回復の兆しは見え始めたものの、そのテンポは緩やかであり、また国内経済においては政府の抜本的なデフレ対策が未だ不透明な状態にあるため、依然として予断を許さない状況にあります。

自動車業界におきましても、販売面では新車効果が期待できず、輸出においてもアジア向けは当上半期並みに推移する見込みではありますが、米国市場の懸念含みによって国内生産台数は減少するものと思われます。

当社グループはこのような情勢のもと、さらなる技術開発力の強化、販売の拡大、また生産性、効率性の向上に向けての合理化努力を徹底し、企業体質の改善をより一層強力に推進していく所存であります。

以上により平成16年3月期の連結決算見通しにつきましては、連結売上高121,000百万円、連結経常利益1,500百万円、連結当期純利益は700百万円を予定しております。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年12月

代表取締役社長

市川 伸男



企業集団の状況

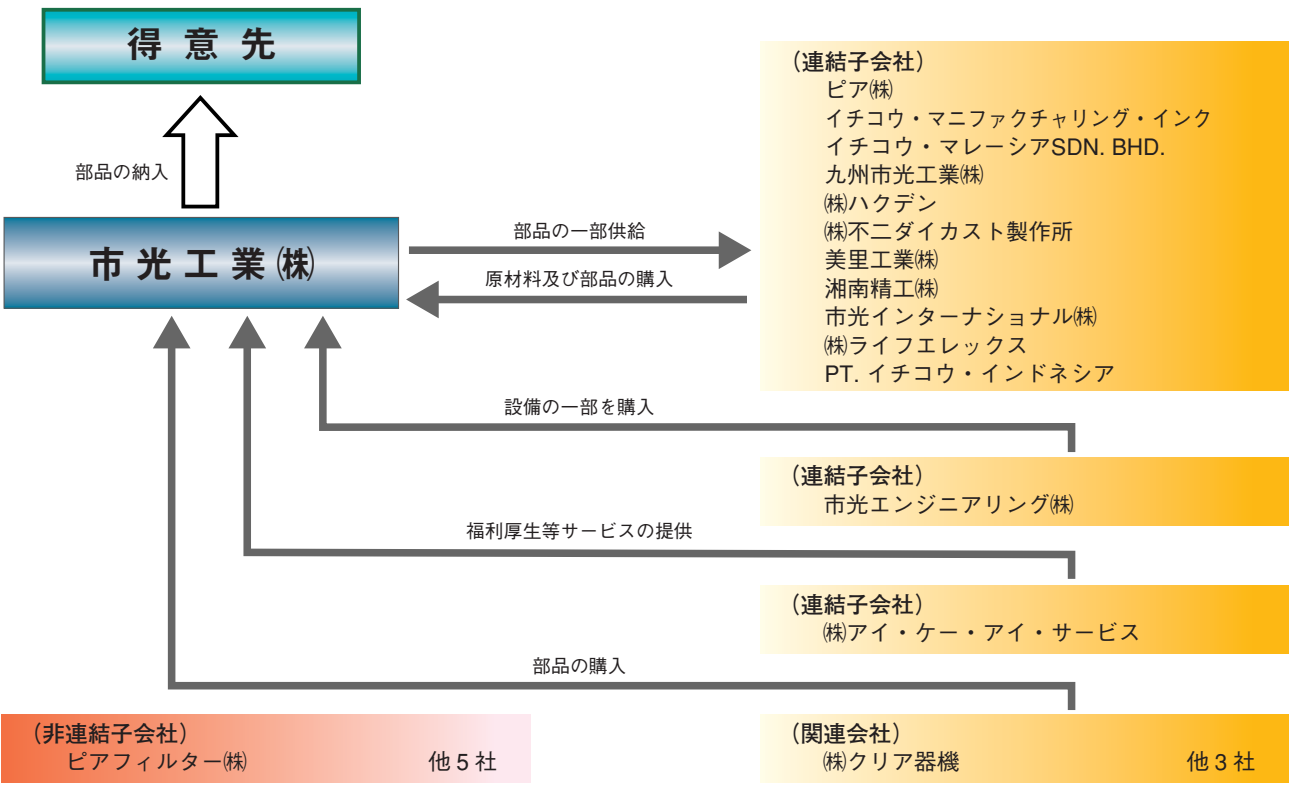
当社企業グループは、自動車関連部品の製造販売及び用品の販売を主な事業内容としており、各関係会社の位置づけは以下のとおりであります。

国内関係会社

ピア(株)は当社の自動車部品の販売及びスポーツ用品の販売を行っており、(株)ハクデン、(株)不二ダイカスト製作所、美里工業(株)、九州市光工業(株)、湘南精工(株)、(株)ライフエレクトクス、(株)クリア器機、市光インターナショナル(株)から当社の自動車部品及び原材料を購入しております。

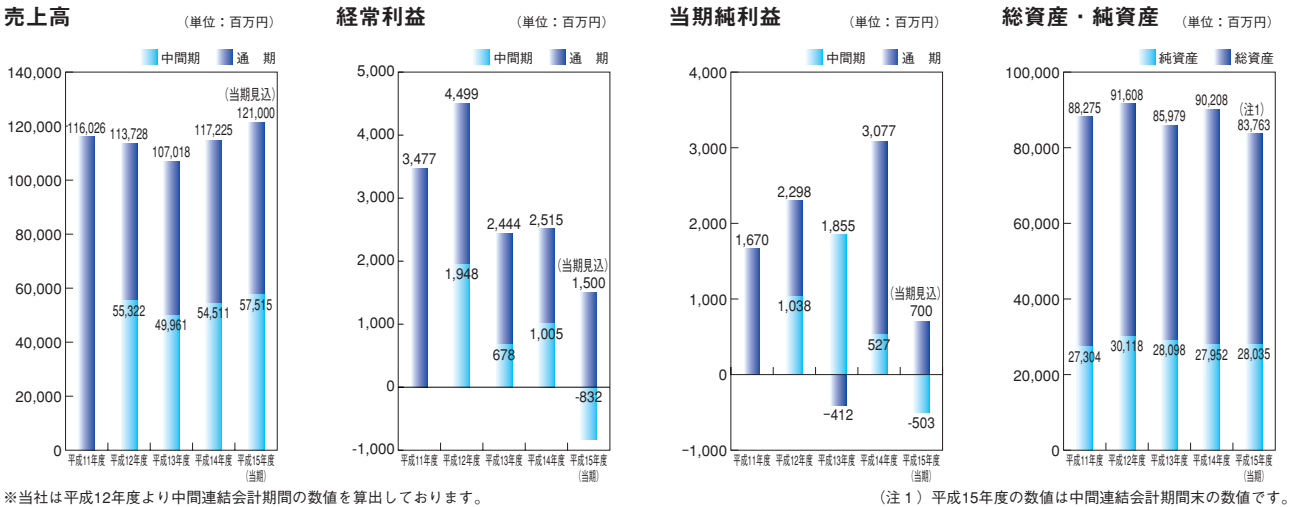
海外関係会社

イチコウ・マニファクチャリング・インク、イチコウ・マレーシアSDN. BHD. 及びPT.イチコウ・インドネシアは、自動車部品の製造、販売を行っております。

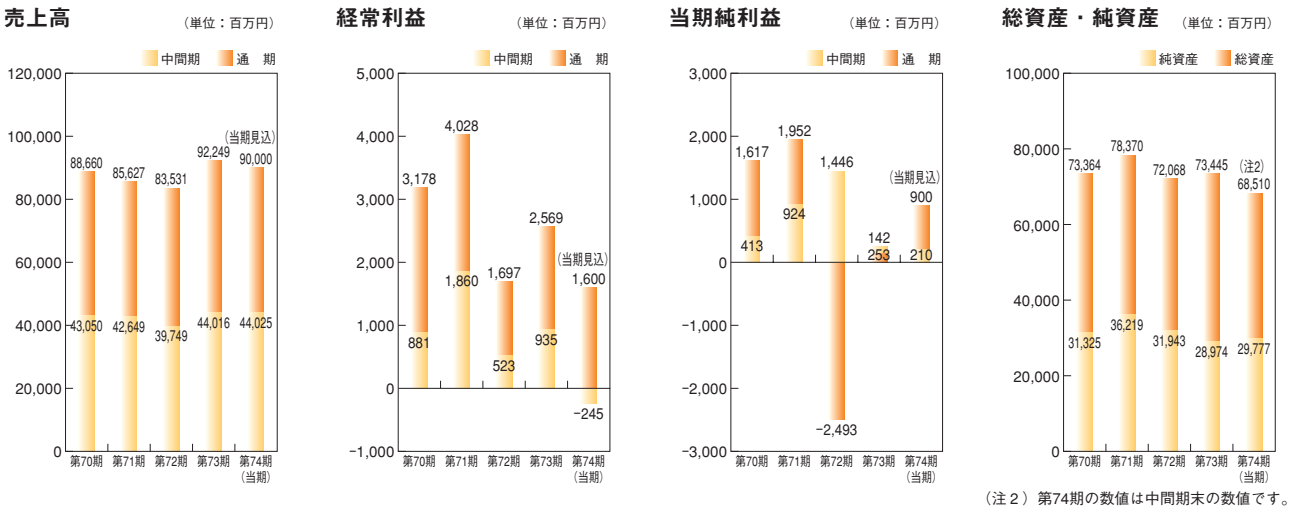


財務ハイライト

連結財務ハイライト



単独財務ハイライト



中間連結決算概要

中間連結貸借対照表（要旨）

(単位：百万円)					
科 目	当中間連結会計期間末 平成15年9月30日現在	前連結会計年度末 平成15年3月31日現在	科 目	当中間連結会計期間末 平成15年9月30日現在	前連結会計年度末 平成15年3月31日現在
資 産 の 部			負 債 の 部		
流 動 資 産	45,923	53,711	流 動 負 債	36,438	42,478
現 金 及 び 預 金	7,959	15,301	支 払 手 形 及 び 買 掛 金	20,437	23,462
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	20,868	22,209	短 期 借 入 金	5,690	4,946
有 価 証 券	137	69	1 年以内返済予定の長期借入金	2,908	3,624
た な 卸 資 産	10,299	9,141	未 払 金	1,228	567
繰 延 税 金 資 産	1,110	1,235	未 払 法 人 税 等	368	2,869
そ の 他	5,630	5,841	未 払 費 用	2,882	3,259
貸 倒 引 当 金	△ 81	△ 89	製 品 保 証 引 当 金	519	618
固 定 資 産	37,839	36,497	そ の 他	2,404	3,130
有 形 固 定 資 産	25,003	25,700	固 定 負 債	17,967	18,738
建 物 及 び 構 築 物	7,548	7,310	社 債	890	961
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	6,833	7,066	長 期 借 入 金	7,584	8,654
工 具 器 具 及 び 備 品	2,539	2,591	退 職 給 付 引 当 金	7,443	6,713
土 地	6,050	6,066	役 員 退 任 慰 労 引 当 金	197	297
建 設 仮 勘 定	2,030	2,665	連 結 調 整 勘 定	22	32
無 形 固 定 資 産	238	291	そ の 他	1,829	2,078
投資その他の資産	12,597	10,505	負 債 合 計	54,406	61,216
投 資 有 価 証 券	8,289	5,988	少 数 株 主 持 分	1,322	1,039
長 期 貸 付 金	96	98	資 本 の 部		
繰 延 税 金 資 産	2,656	2,895	資 本 金	8,929	8,929
そ の 他	1,840	1,623	資 本 剰 余 金	7,840	7,840
貸 倒 引 当 金	△ 286	△ 100	利 益 剰 余 金	12,780	13,623
資 産 合 計	83,763	90,208	その他有価証券評価差額金	870	△ 68
			為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 2,378	△ 2,366
			自 己 株 式	△ 8	△ 6
			資 本 合 計	28,035	27,952
			負債、少数株主持分及び資本合計	83,763	90,208

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書（要旨）

(単位：百万円)		
科 目	当中間連結会計期間 平成15年4月 1 日から 平成15年9月30日まで	前中間連結会計期間 平成14年4月 1 日から 平成14年9月30日まで
売 上 高	57,515	54,511
売 上 原 価	49,878	45,693
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	8,371	8,104
営 業 利 益	△ 734	713
営 業 外 収 益	636	928
営 業 外 費 用	734	636
経 常 利 益	△ 832	1,005
特 別 利 益	706	97
特 別 損 失	247	169
税金等調整前中間純利益(△純損失)	△ 373	933
法人税、住民税及び事業税	392	792
法 人 税 等 調 整 額	△ 295	△ 325
少 数 株 主 利 益	33	△ 61
中 間 純 利 益 (△ 純 損 失)	△ 503	527

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

(単位：百万円)		
科 目	当中間連結会計期間 平成15年4月 1 日から 平成15年9月30日まで	前中間連結会計期間 平成14年4月 1 日から 平成14年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,276	4,913
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,087	△ 1,858
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,323	△ 276
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 36	△ 95
現金及び現金同等物の増減額	△ 7,724	2,683
現金及び現金同等物の期首残高	15,281	8,727
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,557	11,410

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間単独決算概要

中間貸借対照表

(単位：百万円)					
科 目	第74期中間期末 平成15年9月30日現在	第73期末 平成15年3月31日現在	科 目	第74期中間期末 平成15年9月30日現在	第73期末 平成15年3月31日現在
資 産 の 部			負 債 の 部		
流 動 資 産	36,284	42,470	流 動 負 債	26,391	31,795
現 金 及 び 預 金	4,825	10,327	支 払 手 形	4,310	12,611
受 取 手 形	576	616	買 掛 金	13,229	6,939
売 掛 金	18,782	20,348	短 期 借 入 金	1,600	1,600
有 価 証 券	62	11	1 年以内返済予定の長期借入金	1,970	2,034
製 品	2,352	2,440	未 払 金	421	204
原 材 料 ・ 貯 蔵 品	1,253	1,170	未 払 法 人 税 等	299	2,566
仕 掛 品	594	601	未 払 費 用	2,171	2,345
前 払 金	1,410	1,558	製 品 保 証 引 当 金	519	618
未 収 入 金	3,109	3,671	そ の 他	1,869	2,876
関係会社短期貸付金	2,200	275	固 定 負 債	12,340	12,675
繰 延 税 金 資 産	1,069	1,244	長 期 借 入 金	3,421	4,374
そ の 他	275	434	退 職 給 付 引 当 金	6,948	6,234
貸 倒 引 当 金	△ 228	△ 229	役 員 退 任 慰 労 引 当 金	193	289
固 定 資 産	32,225	30,974	長 期 預 り 金	1,777	1,777
有 形 固 定 資 産	18,022	18,670	負 債 合 計	38,732	44,471
建 物	5,273	5,379	資 本 の 部		
構 築 物	336	362	資 本 金	8,929	8,929
機 械 及 び 装 置	5,038	5,019	資 本 剰 余 金	7,393	7,393
車 輜 運 搬 具	59	62	資 本 準 備 金	7,393	7,393
工 具 器 具 及 び 備 品	1,495	1,610	利 益 剰 余 金	12,625	12,749
土 地	4,287	4,287	利 益 準 備 金	1,543	1,543
建 設 仮 勘 定	1,530	1,948	配 当 引 当 積 立 金	600	600
無 形 固 定 資 産	186	236	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	364	367
ソ フ ト ウ ェ ア	87	137	別 途 積 立 金	8,909	8,909
そ の 他	99	99	中 間 (当 期) 未 処 分 利 益	1,208	1,329
投資その他の資産	14,017	12,067	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	837	△ 91
投 資 有 価 証 券	7,674	5,393	自 己 株 式	△ 8	△ 6
関 係 会 社 株 式	3,275	3,413	資 本 合 計	29,777	28,974
関 係 会 社 出 資 金	90	—	負 債 及 び 資 本 合 計	68,510	73,445
長 期 貸 付 金	89	27			
繰 延 税 金 資 産	2,186	2,535			
そ の 他	777	773			
貸 倒 引 当 金	△ 75	△ 74			
資 産 合 計	68,510	73,445			

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(単位：百万円)		
科 目	第74期中間期 平成15年4月 1 日から 平成15年9月30日まで	第73期中間期 平成14年4月 1 日から 平成14年9月30日まで
売 上 高	44,025	44,016
売 上 原 価	39,582	38,868
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,860	4,657
営 業 利 益	△ 417	490
営 業 外 収 益	613	887
受 取 利 息 及 び 配 当 金	89	69
固 定 資 産 賃 貸 料	238	233
そ の 他 の 営 業 外 収 益	285	583
営 業 外 費 用	441	441
支 払 利 息	52	50
固 定 資 産 賃 与 費 用	110	112
そ の 他 の 営 業 外 費 用	279	279
経 常 利 益	△ 245	935
特 別 利 益	760	86
固 定 資 産 処 分 益	0	48
投 資 有 価 証 券 売 却 益	680	0
そ の 他 の 特 別 利 益	80	38
特 別 損 失	123	441
固 定 資 産 処 分 損	107	31
そ の 他 の 特 別 損 失	16	409
税 引 前 中 間 純 利 益	391	580
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	310	703
法 人 税 等 調 整 額	△ 128	△ 375
中 間 純 利 益	210	253
前 期 繰 越 利 益	997	1,475
中 間 未 処 分 利 益	1,208	1,728

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



多彩なモデルに、多彩なフォルムの安全性能を提供しています

それぞれのクルマのデザインに合わせ、常にベストの安全を提供し続けるICHIKOH。高度な配光設計シミュレーションや、製品の見栄えを忠実に再現する3Dシミュレーション等、その先進の開発技術と確かな品質は、国内・国外の自動車メーカーからの高い評価と信頼に表れています。ヘッドランプ、リアコンビネーションランプ、ドアミラー…。あなたのクルマにもきっとICHIKOHの製品が使われています。

仏ヴァレオ社と新型LEDリアコンビネーションランプを共同開発

市光工業は、このほど仏ヴァレオ社と共同で新型リアコンビネーションランプを開発。トヨタ自動車株式会社が平成15年5月より販売開始した「エスティマ」に搭載いたしました。この新型リアコンビネーションランプは自動車用としては初めて、長寿命、省電力、高輝度な新型LEDランプ『MONO LED（モノ エルイーディー）』を採用しています。この『MONO LED』は、車輦外側のブレーキランプ（3W）及びテールランプ（0.21W）に採用しています。1個が従来のLED10個分程度に相当する明るさをもっており、従来のLEDでは8～9個必要としていたブレーキランプが、1個の『MONO LED』で同様の明るさを確保。取り付けスペース、作業工程の簡略化を可能にしています。また、従来の白熱バルブ同様、小さな面積のランプでも十分な光量を発揮できるため、様々なデザインのリアコンビネーションランプに利用することが可能になります。省エネ、長寿命に加え、高いレスポンス能力から、自動車用ランプのトレンドとなっているLED※ですが、今回の『MONO LED』の開発・実用化により今後さらにその動きに拍車がかかると予想されます。

※LEDは、通常の白熱バルブに比較して0.2秒早く点灯。時速100kmから減速した場合、単純計算で8m余裕を残して停止できます。



Inner のマナー Mirror

ルームミラーの頭腦的活用法

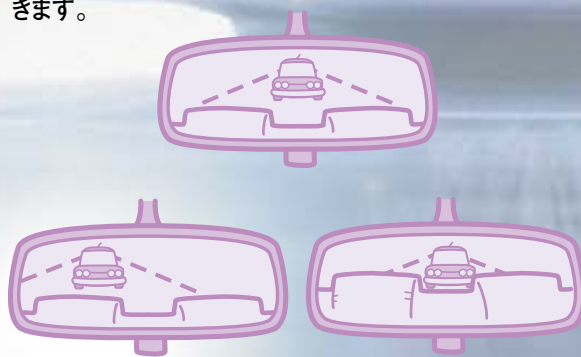
後方確認のため、走行中に最も頻繁に使われるのがルームミラーです。標準のルームミラーには、遠近感が正確に掴めるように平面鏡が使われていて、たとえドライバーが前を見ている、自分の視野に入れておくべき情報が映されています。限られた鏡の面積で後方の情報をできるだけ多く確認するのですから、正しく合わされていることが必要になります。

そのためには、まず、シートポジションを決めることが大切です。ミラーを合わせてからシートポジションを変えると、見える範囲が変わってしまうためです。

ルームミラー合わせの基準は、ミラーの真ん中が自分のクルマの中心線に合うようにすること。これは、後続車が自分

のクルマより左寄りなのか右寄りなのかを正確に判断するためです。

もちろん、上下方向の調節も大切。リアシートや天井が多く映らないようにして、できるだけ後方が見えるようにしておきます。



Door のマナー Mirror

ドアミラーの頭腦的活用法

横方向への視界を確保するため、多少アールが付けられているドアミラーは、クルマの左右側方を確認するために重要なバックミラーです。そのため、ドアミラーは内側に自分のクルマが少し映るようにして、横のクルマがどれくらい接近しているかを、正確に確認できるようにしておかなくては意味がありません。

合わせ方の目安は、自分のクルマの映り込みを大きくとると、横方向への視界が狭くなるので、自分のクルマが4分の1程度映るようにしておきます。上下方向は、3分の2程度に路面が映るのを目安に、ミラーの中心より上側に地平線が見えるように合わせます。これは、他車線の後続車との距離を掴みやすくするためです。

ドライバーの近くにあるので、見やすいドアミラーですが、真横は死角になることを忘れてはいけません。この死角の確認は、顔を横に向けて確認するほかありませんが、最近、



死角をできるだけ少なくするため、複合曲面ミラーを採用したアスフェリックミラーとか、アスフェリカルミラーと呼ばれるドアミラーが登場しています。安全のため曲率が変化する部分に縦線が引いてあって、そこから外側はだんだんと曲率が大きくなっています。慣れると使いやすく、安全性にも優れたドアミラーです。

株式の状況（平成15年9月30日現在）

株式の総数及び資本金

資 本 金	8,929,538,428円
発行済株式の総数	96,036,851株
授 権 株 数	200,000,000株
株 式 の 異 動	
名 義 書 換 件 数	102件
名義書換株式数	3,038,850株
期 末 株 主 数	10,392名

大株主（上位10名）

株 主 名	持 株 数	議決権個数	議決権比率
ヴァレオ・バイエン	20,033 千株	20,033 個	20.97 %
トヨタ自動車株式会社	5,869	5,869	6.14
株式会社みずほコーポレート銀行	4,775	4,775	4.99
株式会社あおぞら銀行	2,909	2,909	3.04
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,720	2,720	2.85
ダイハツ工業株式会社	2,712	2,712	2.84
株 式 会 社 U F J 銀 行	2,068	2,068	2.16
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,977	1,977	2.07
日本生命保険相互会社	1,918	1,918	2.01
みずほ信託銀行株式会社	1,913	1,913	2.00

（注）持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

会社概要（平成15年9月30日現在）

商 号	市光工業株式会社
設 立	昭和14年12月20日
事 業 所	
本 社	〒141-8627 東京都品川区東五反田5-10-18 TEL 03（3443）7281
テクニカルセンター	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463（96）1488
伊勢原製造所	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463（96）1451
大泉製造所	〒370-0523 群馬県邑楽郡大泉町吉田1216-1 TEL 0276（63）2271
藤岡製造所	〒375-8508 群馬県藤岡市東平井1467 TEL 0274（23）2211
中津川製造所	〒509-9132 岐阜県中津川市茄子川1646-37 TEL 0573（68）6615
ミラー製造所	〒375-8507 群馬県藤岡市藤岡1360 TEL 0274（23）2121
中部支店	〒465-0025 愛知県名古屋市名東区上社3-2112-2 TEL 052（709）2011
AM札幌センター	〒005-0036 北海道札幌市南区南36条西11-2-13 TEL 011（581）2166
大泉営業所	〒370-0523 群馬県邑楽郡大泉町吉田1216-1 TEL 0276（63）0760
大阪営業所	〒564-0052 大阪府吹田市広芝町15-39 TEL 06（6384）6551
広島営業所	〒732-0053 広島県広島市東区若草町3-20 TEL 082（261）2208
九州営業所	〒802-0003 福岡県北九州市小倉北区米町1-3-1 TEL 093（522）5711

取締役及び監査役

代表取締役社長	市 川 侑 男
専 務 取 締 役	寺 田 勝 彦
専 務 取 締 役	大 雲 直 哉
専 務 取 締 役	青 木 俊 朗
専 務 取 締 役	磯 部 孝 征
常 務 取 締 役	梶 谷 達 雄
常 務 取 締 役	東 出 洋 治
取 締 役	津 崎 栄 二
取 締 役	中 野 孝 雄
取 締 役	山 本 政 美
取 締 役	二 川 幸 司
取 締 役	須 賀 進
取 締 役	大 坪 千 二
取 締 役	安 藤 信 雄
取 締 役	小宮山 文 夫
取 締 役	ティエリー・ドゥリュー
常 勤 監 査 役	手 塚 昭 佳
常 勤 監 査 役	伊 藤 博 之
監 査 役	大 沼 淳
監 査 役	鹿 島 芳 久

従 業 員 数

連 結	4,164名
単 独	2,335名